

沖縄の東の海域で 2020 年 2 月の海面水温が 最も高い値を記録

沖縄周辺海域の 2020 年 2 月の海面水温は、平年より高い状態が続きました。特に沖縄の東の海域では、2020 年 2 月の月平均海面水温の平年差が+1.3℃（速報値）となり、海面水温の解析値が存在する 1982 年以降、2 月としては最も高い記録となりました。

1. 沖縄の東の海域の 2020 年 2 月の月平均海面水温

沖縄周辺海域の 2020 年 2 月の海面水温は、月を通して平年より高い状態が続きました。特に沖縄の東の海域（別紙図 1 青枠）では、2020 年 2 月の月平均海面水温が 21.9℃（速報値）となり、平年より 1.3℃高く、海面水温の解析値が存在する 1982 年以降、2 月としては最も高くなりました（別紙図 2 及び表）。

2. 海面水温が高くなった要因

沖縄の東の海域では、月平均海面水温が 1 月としては過去最高となりました。その後、2 月上・中旬は寒気の影響で海面水温が低下しましたが、依然として海面水温が平年よりかなり高い状態が続きました。下旬は、寒気の流れ込みが弱く、海面水温の低下が抑えられました。その結果、月を通して海面水温の高い状態が維持され、2 月としては最も高くなりました。

3. 今後の見通し

向こう 1 か月の沖縄の東の海面水温は、平年より高いか、かなり高いでしょう。

海面水温の最新の状況と詳しい見通しは、「海洋の健康診断表 海面水温・海流（沖縄周辺海域）」をご覧ください。

https://www.data.jma.go.jp/gmd/kaiyou/data/shindan/f_6/jun_OK/kaiyo_OK.html

問合せ先：沖縄気象台 地球環境・海洋課 担当 本山・佐々木
電話：098-833-4065 FAX：098-833-4292

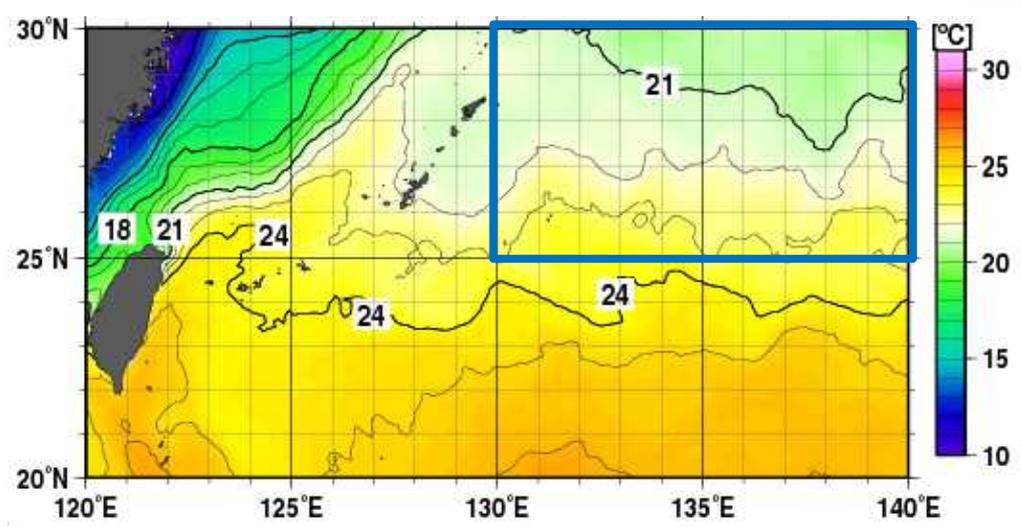


図 1 : 沖縄周辺海域の月平均海面水温分布図(2020 年 2 月) (速報値)
 図中の青枠(北緯 25~30 度、東経 130~140 度で囲まれた領域)は、「沖縄の東の海域」
 として海面水温を平均する領域を示します。

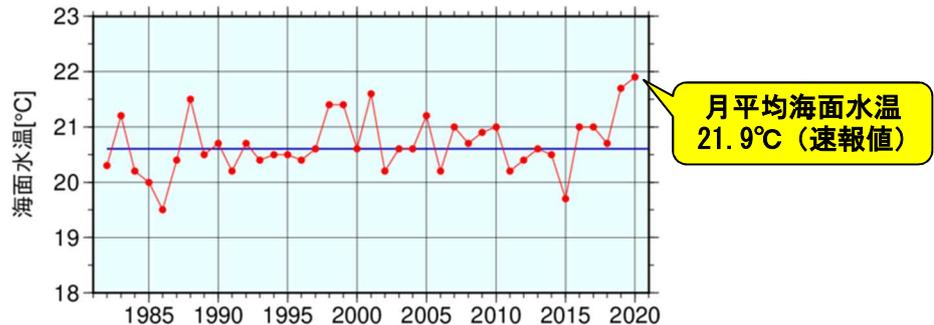


図 2 : 2 月の、沖縄の東の海域での月平均海面水温の経年変化
 人工衛星とブイ・船舶による観測値から解析された海面水温。青線は平年値(統計期間:
 1981 年~2010 年)。2020 年の値は速報値。

年	平均海面水温 (°C)	平年差 (°C)
2020	21.9	+1.3
2019	21.7	+1.1
2001	21.6	+1.0

表 : 沖縄の東の海域で 2 月の月平均海面水温が高かった年(上位順)
 2020 年の値は速報値。